

第89回
日本皮膚科学会
東京支部学術大会

スポンサード シンポジウム2



日時

2025年11月16日(日) 9:10-11:10 (各演題30分)

会場

第6会場 (京王プラザホテル 南館4階 錦)

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

炎症性皮膚疾患： 治療ゴールを見据えた治療戦略

座長

大日 輝記 先生 香川大学医学部 皮膚科学 教授

川崎 洋 先生 慶應義塾大学医学部 皮膚科学教室 専任講師

講演
1

乾癬治療における長期的視点の重要性

演者

宮野 恭平 先生 埼玉医科大学病院 皮膚科 講師

講演
2

患者視点で考える化膿性汗腺炎治療

演者

岩田 洋平 先生 藤田医科大学医学部 皮膚科学 准教授

講演
3

アトピー性皮膚炎におけるSDMについて考える ～共に目指す治療ゴール～

演者

益田 浩司 先生 京都府立医科大学大学院医学研究科 皮膚科学 准教授

講演
4

治療ゴール達成を見据えたアトピー性皮膚炎の治療戦略 —かゆみ・皮疹双方の改善意義—

演者

松下 貴史 先生 金沢大学医薬保健研究域医学系 皮膚分子病態学 教授

共催： 第89回日本皮膚科学会東京支部学術大会
アッヴィ合同会社

abbvie